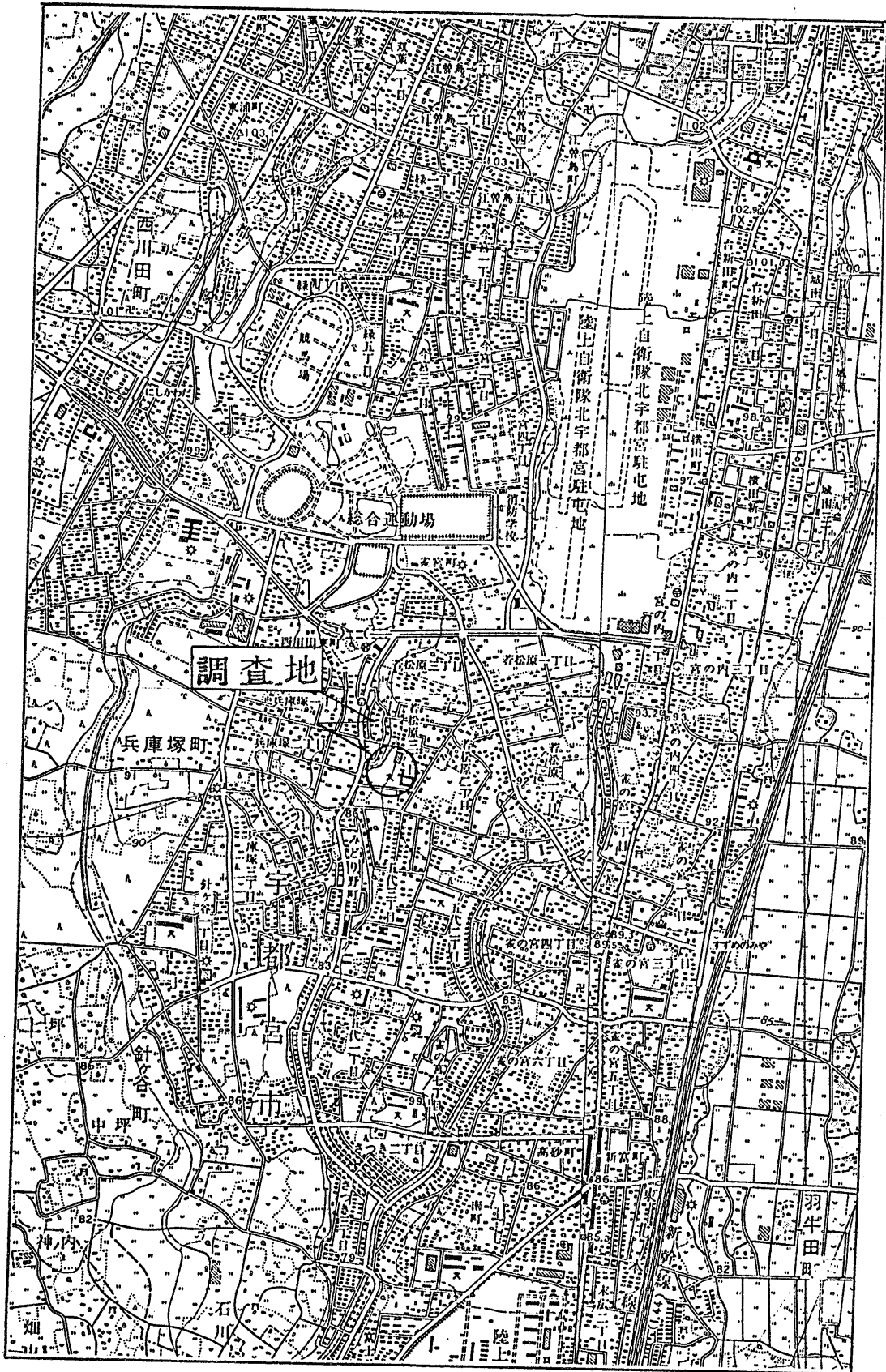


図-1.1 調査地案内図 S=1:25,000



000.1:1 図1-2 調査地点位置図 S=1:1,000

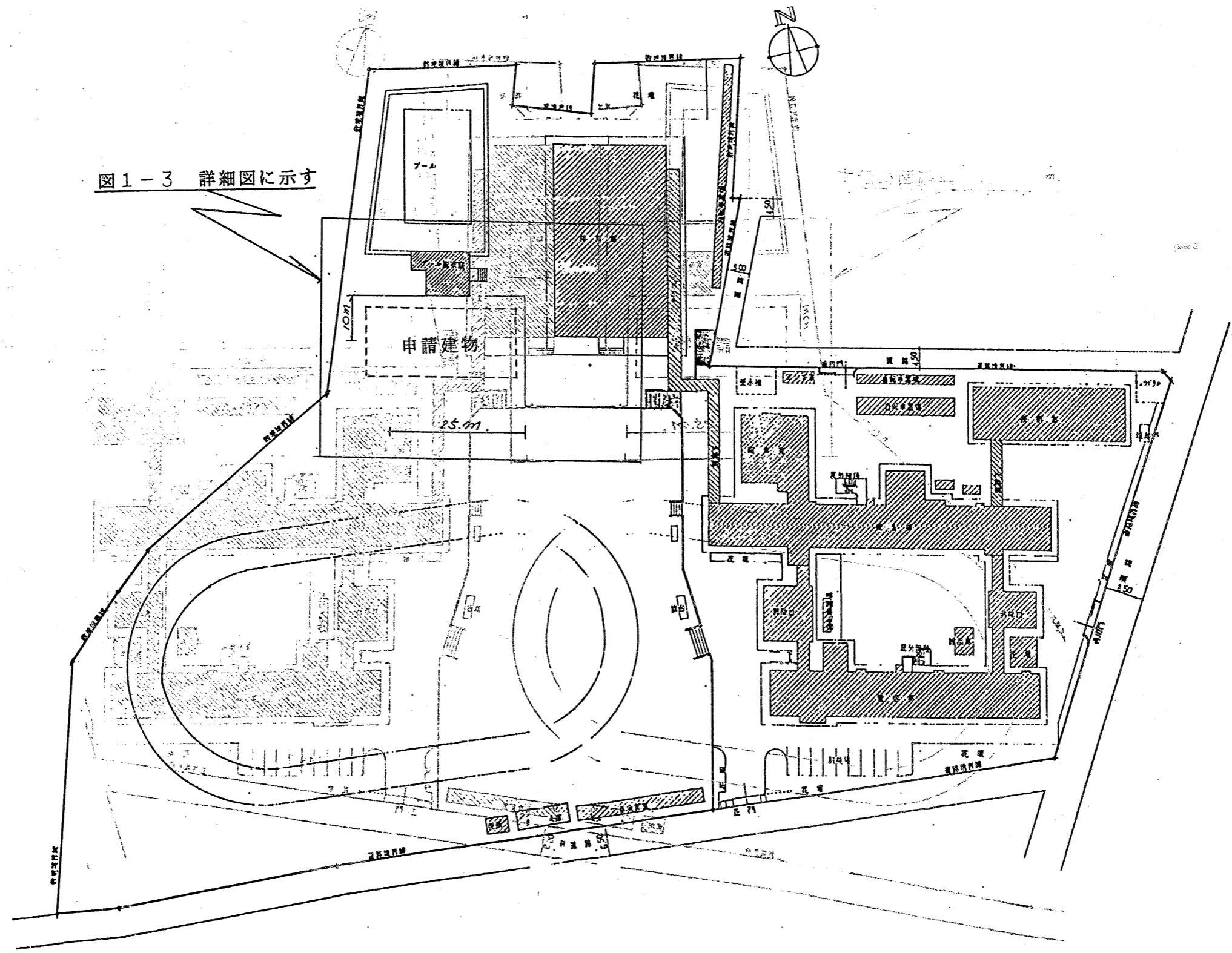
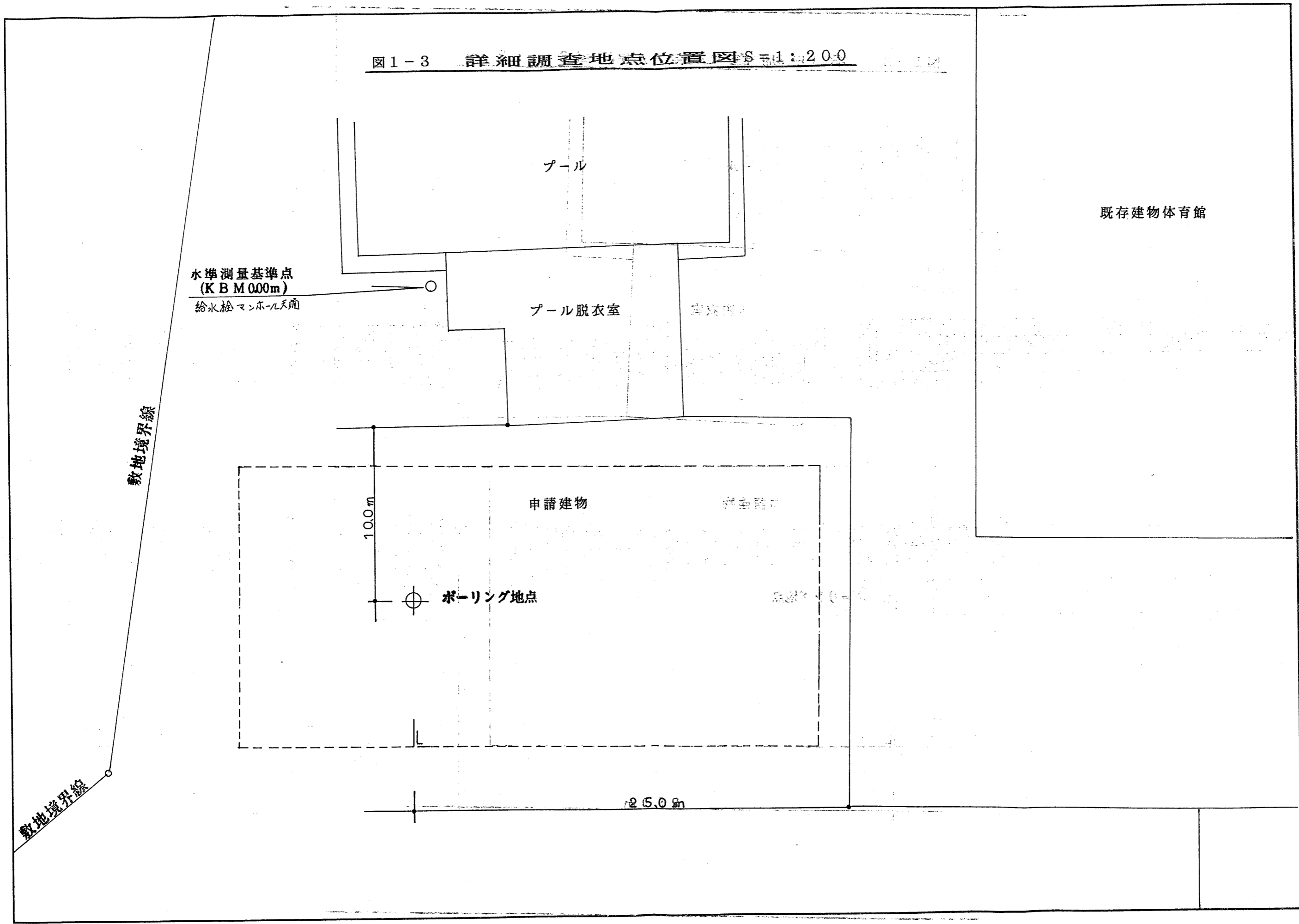


図1-3 詳細図に示す

図1-3 詳細調査地点位置図 S=1:200



土質柱状図 (No.1)

調査名 若松原中学校格技場新築工事地質調査

調査地 栃木県宇都宮市若松原3丁目19-27

調査年月日 平成3年4月22日～3年4月23日

標高 GH -0.25 m

孔内水位 GL -2.00 m

技術者

標尺 m	標高 m	深 度 m	層 厚 m	柱 状 図	色 調	土 質 名	観 察	原 位 置 試 験 深 度 m	標準貫入試験										試料		標尺 m			
									深 度 m	N 値 回/cm	10cm 毎の 打撃回数			N 値						採取 方法 乱さ ない 試料		採取 深度 m		
											10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50				60	
1							上部粘土混りローム。 以深砂礫混り粘土。 底部粘土混り砂。 φ40~180mm位のグリ 石、玉石多量に混じり、上 部締まって硬い。		1.15	39 30	18	11	10										1	
2									1.45		2.15	12 30	3	4	5									2
3	-3.15	2.90	2.90			茶褐灰埋土			2.45		3.15	7 30	2	2	3									3
4							旧表土。 有機物多量に含み、木草根 多量に混じる。 含水少ない。		3.45		4.15	3 30	1	1	1									4
5	-4.65	4.40	1.50		暗褐ローム		含水多い。 砂、不均一に混じる。		4.45		5.15	4 31	1	2	1	1								5
6							粘土質である。 上部含水多く、軟らかい。 下部含水中位、ボロボロし ている。		5.46		6.15	10 30	1	1	8									6
7	-5.45	5.20	0.80		黄褐灰凝灰質粘土		マトリクスは風化粘土。 部分的に帯水し、砂質化し ている。		6.45		7.15	50 16	23	27										7
8							上部礫φ40~70mm位の 円礫多いが、大旨不定形の 角礫で非常に硬い。 9m付近酸化激しい。		7.31		8.15	50 14	30	20										8
9	-6.55	6.30	1.10		灰茶火山灰				8.29		9.15	50 30	17	17	16									9
10									9.45															10
11																								11